

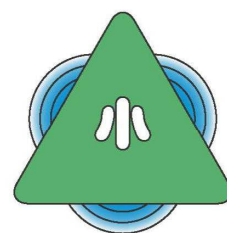
鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和5年度 学校報 No.40 文責 校長

コミュニティ・スクールだより

由利本荘市立鳥海小学校 令和6年 3月 1日



今年度最後のPTA参観日

ご参観 ありがとうございます

参観日にお家の方々に「自分たちの育ち、学びのまとめをみてもらいたい」と、多くの学級で発表会を参観していただきました。1年生、2年生はそれぞれ「できるようになったよ発表会」、3年生は「鳥海きらり発信」、4年生は10歳の節目で「自分史発表」、5年生は「お米の秘密を伝えよう」、6年生は「未来プロジェクト」と、タブレットで作成したプレゼン資料を使ったり、実物投影機で発表用のカードを写したり、実技や動作で説明したり、それぞれのアイデアで発表の工夫をしていました。各学級で、子どもたち一人一人の1年間で成長した姿を見ることができました。



＝第3回鳥海小学校学校運営協議会 開催＝



2月22日(木)に、第3回学校運営協議会を開催し、今年度の学校運営の取組状況についてご意見と評価をいただきました。鳥海小学校では、学習指導の重点目標を「他者との関わりを通して、学びを深めていく子どもの育成」、生徒指導の重点目標を「他者を理解・尊重して向上しようとする子どもの育成」として取り組んできました。今年度の具体的な取組とともに達成状況（秋田県学習状況調査とCRTの経年比較、児童質問紙の肯定的な回答状況、「いごこちアンケート」の学級生活満足群の状況）と自己評価を説明しました。学校関係者評価と意見は以下の通りです。



学習指導に対する評価 B

：具体的な活動はなされているが、目標は達成できていない

少人数に対応した一人一人がもっている個性や能力を大事に指導をしている。令和5年度の調査結果から、児童の学力が向上している傾向にあることを把握した。取組の方向は間違いないので、多少の改善、学級内のつながりを密にしたり、児童に寄り添った学習の進めたりして、学習面の向上に期待したい。県の質問紙の問い項目は、質問が漠然としており児童がこの質問を理解しているかどうか多少疑問を感じた。

生徒指導に対する評価 A

：具体的な活動はなされ目標を達成できた

各行事において互いに協力し合いながら、全校一丸になり成功に導いてくれた。特に十周年記念式典での児童・教職員の姿に感銘を受けた。少人数でも自分の役割を自覚し、分刻みのスケジュールをこなしていく姿から何回も練習し問題を克服してきた日々が想像され、後々まで余韻に浸れるほど素晴らしい事業だった。児童の姿にたくさんの称賛の声をいただいている。いろんな場面で教職員から子ども達に声掛けしていることに教職員の熱意を感じている。何より学校が楽しいと思っている子ども達が100%近くいる。低学年ほど学級生活満足度が低いことから、学年が上がるにつれて協調性が磨かれ、自己有用感が高まることを期待したい。自己有用感についてはアンケートを取る時期により数値が変わる気がする。行事实施直後には高くなることが予想される。いずれにしろ、この点については一年で結果を求めるのではなく、焦らずに中学を含めた9年間で高めていけばよい。



第37回 鳥海生涯学習発表会 に貢献!!

☆ 光りあふれる ふるさとの文化をつくる ☆

2月25日(日)に紫水館を会場に行われた鳥海生涯学習発表会。

生涯学習創作展には、生涯学習講座受講生の作品、芸術文化協会加盟団体作品(短歌、書道、写真)と一緒に、書き初め作品、図画や工作、理科発表作品などの小学生の作品を展示してもらいました。また、実践発表として5年生、6年生は「前ノ沢太鼓」「貝沢からうすからみ」「天神あやとり」を披露しました。鳥海小学校創立時より、民俗芸能の学習を支えてくださったそれぞれの保存会のみなさまには、秋山正毅教育長から感謝状が授与されました。

会場に足を運び、読み聞かせに参加していた子どもたちも多く見られました。

普段は、地域の方々にサポートをいただいている小学生が、鳥海の光りとなって地域の学習発表会を盛り上げることができました。ご協力くださった家族の皆様にご感謝申し上げます。



子どもたちの生活習慣育成を・・・

2月27日に鳥海地区学校保健委員会を開催しました。この会は、鳥海地区小・中学校の学校保健について研究協議し、児童・生徒及び職員の健康の保持・増進を図ることを目的とします。そのため、各学校(校長、教頭、保健主事、養護教諭、学校栄養士)各学校PTA会長、保育園長、学校医、学校歯科医、学校薬剤師、鳥海教育学習課長、市民サービス課長、市民サービス課専門員(保健師)でメンバー構成しています。

協議内容は「ほけんだより」で紹介していますが、生活習慣アンケート結果から気になる結果だったのは「朝食をいつも食べる」「寝る前に歯磨きをする」「睡眠時間を確保する(お勧めの就寝時刻 低学年21:00、中学年21:30、高学年22:00)」でした。口腔内の衛生は感染症予防にもなり、かみ合わせは運動能力・俊敏性と関係しているそうです。午前中の眠さ、だるさなど不調を訴える児童は、朝食を食べていなかったり、就寝時刻が遅かったりなどの関連があるそうです。長時間のメディア使用に学年差が無いことから、**低学年における生活習慣**がそのまま継続していることも考えられ、学校歯科医の先生も心配されておりました。

学年の節目となりました。生活習慣を確かめたり見直したりご家庭でも進めてもらえるとありがたいです。

入賞おめでとう!! 第16回小島かはたれ 子ども俳句コンクール

奨励賞	「町中が 黄金の穂で いっぱいだ」	6年	佐藤**
チャレンジ賞	「かまくらで おもちを食べて 月を見る」	4年	周防**
	「あまいかき 秋だけの味 特別感」	5年	小沼**